

生物多様性への取り組みにいち早く参画

当社は 2008 年 5 月、国連生物多様性条約第 9 回締約国会議(COP9)の「ビジネスと生物多様性イニシアチブ (Business and Biodiversity Initiative)」に参加し、「優良企業の生物多様性リーダーシップ宣言」に署名いたしました。

生物多様性に対する実際の取り組みとして、虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業では、生物多様性の保全や回復に資する取り組みを定量評価する認証である JHEP 認証において、日本初となる最高ランク (AAA) を取得いたしました。(2009 年 11 月)

今年 10 月 11 日より、愛知県・名古屋市で開催される「生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10)」を控え、生物多様性に対する関心はますます高まりを見せています。森ビルは、当事業が今後の都市緑化におけるリーディング・プロジェクトとなるよう努めるとともに、都市域におけるエコロジカル・ネットワークを構築し、生物多様性に配慮した街のモデルづくりを進めてまいります。



虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業
外観イメージ (2009 年 10 月着工、2012 年 6 月竣工予定)



全体外構植栽計画

虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業では、以下の点において生物多様性の保全や回復に貢献しています。

1. 在来種・潜在自然植生をベースとした緑地：計画地の地域植生を再生する
主な在来種：スダジイ、タブノキ、アラカシ、エゴノキ、ヤマボウシ ほか
2. まとまりのある緑地：緑化効果を高め周囲と結ぶ
3. 緑被ボリュームの高い立体的な緑地：生きものの住みやすさに貢献する
4. 特殊な環境要素：枯れ木・樹洞・落ち葉といった環境要素への配慮



敷地内の緑地や、街路樹をつなぐ、広域な緑のネットワーク

参考資料

アークヒルズ：都市と自然が共生する街づくり

当社では、「ヴァーティカルガーデンシティ（立体緑園都市）」という理念のもと、「環境と緑」を街づくりにおけるミッションの 1 つに掲げ、建物を集約することで生まれたオープンスペースや屋上を可能な限り緑化しています。

1986 年に誕生した「アークヒルズ」は、都市緑化の先駆けとして都市と自然の共生を具現化し、1990 年当時 1.15ha(緑被率 23.3%)だった緑は、2006 年には 1.86ha(緑被率 37.5%)に達し、都心にありながら面積にしてテニスコート 27 面分の緑が育まれました。継続的な都市緑化への取り組みが評価され、当社は「第 17 回地球環境大賞」において「国土交通大臣賞」を受賞するほか、国内外の様々な賞を受賞しています。

1.15ha (緑被率 23.3%)



1990 年のデータはフィルム撮影によるアナログ画像判読

1.86ha (緑被率 37.5%)



写真提供：港区 地図提供：東京デジタルマップ株式会社

本ツアーの開催場所となるサントリーホール屋上の「ルーフガーデン」はアークヒルズ内にある 7 つの庭「アークガーデン」の 1 つで、平素は野鳥保護を目的に非公開としていることから、都心にありながらも数多くの鳥や小動物が集うなど、豊かな生態系が育まれています。



サントリーホールの屋上緑化をはじめ、緑豊かなアークヒルズ。

参考資料

ヒルズ街育（まちいく）プロジェクトでは、一年を通じて 4 つのツアーを開催しています。

環境

親子で“ヒルズ”のみどり探検ツアー

アークヒルズを舞台に、子どもたちが都心の豊かな緑の中で、草花を観察し、五感をつかって自然を楽しみながら都市環境について学んでもらうことを目的とし、「アークガーデン」を見学するツアー。

2008 年 5 月より計 4 回実施。

参加人数計：114 組 236 名



環境

六本木ヒルズの水の“ヒミツ”探検ツアー

8 月 1 日の「水の日」に合わせ、子どもたちに水資源の大切さを楽しみながら学んでもらうことを目的とし、六本木ヒルズにおける水の有効活用の取り組みについて、施設の裏側である各設備を見学しながら説明するツアー。

2007 年 8 月より計 4 回実施。

参加人数計：86 組 197 名



安全

六本木ヒルズの安全の“ヒミツ”探検ツアー

防災週間(8 月 30 日～9 月 5 日)に先駆け、都市と災害、建物の安全性、震災に対する心構えや対策を考える機会となるよう、レクチャーと、消火器操作訓練や煙ハウス、起震車といった体験を交えて学習するツアー。

2008 年 8 月より計 3 回実施。

参加人数計：74 組 165 名



文化

六本木ヒルズのアートの“ヒミツ”探検ツアー

文化都心・六本木ヒルズを舞台に、子どもたちが実際に作品や展覧会を鑑賞しながら、街づくりにおけるアートの役割や、アートそのものについて楽しみながら学ぶことを目的としたツアー。

2008 年 8 月より計 3 回実施。

参加人数計：79 組 178 名



参加者（子供）アンケート結果

